

2025年度

浜池(強化)

福山市神村町地内

ため池転落事故防止工事実施設計書

工
事
概
要

工事延長	L=206.0m
転落防止柵設置工(基礎ブロック)	L=198.0m
転落防止柵設置工(コンクリート建込)	L=3.0m
管理用出入口	N=5箇所

特記仕様書

第1章 総則

第1節 適用

- ・本特記仕様書は、ため池転落事故防止工事（浜池）（強化）に適用する。
- ・本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
- ・令和7年8月 広島県 土木工事共通仕様書、「設計図書（別冊図面、仕様書）」、「福山市建設工事執行規則」、「福山市工事検査技術基準」
- ・その他関連規格類
- ・小黑板情報電子化を実施しない工事写真について、監督員の承諾を得る必要はないものとする。

第2節 工程表の提出について

- ・契約締結後14日以内に設計図書に基づいて、工程表を作成し、発注者に提出すること。工期の変更契約についても同様とする。

第3節 地元への周知

- ・受注者は、監督員と協議し、地先住民、町内会長、土木常設員に工事着手及び工事完了の報告を行うこと。また、工事着手に先立ち地先住民及び貸借人には具体的な施工内容、方法、時期等の説明を行い、承諾を得ること。
- ・受注者は、工事着手の際に、あらかじめ沿線地権者に施工内容等についての説明を行い、承諾を得ること。

第4節 工事に着手すべき期日について

- ・受注者は、工事開始日以降30日以内に工事着手しなければならない。

第5節 法定外労災保険の付保について

- ・本工事は、法定外の労災保険契約の保険料を見込んでいる。

第2章 施工条件

第1節 検査期間

- ・本工事の工期は、工事検査期間として、14日間を見込んでいる。

第2節 建設副産物について

(1) 工事受注者は、工事着手前に、次の書類を本工事の監督職員に提出すること。なお、建設発生土については、処分先の現地確認写真を提出すること。

1 建設廃棄物処理計画書

- ・廃棄物処理業者（収集及び運搬）の許可証の写し（許可車両の自動車登録番号一覧及び自動車検査証の写しを含む）

- ・廃棄物処理業者（中間処理・最終処分）の許可証の写し（再生資源化施設にあっては、それを示す書類を含む）

- ・運搬ルート、処分場の位置、事業の範囲、処理能力及び処理方法を明示したもの

- ・各処分場の現地確認写真

- ・建設工事の受注者と処理業者（収集、運搬、中間処理・最終処分・再資源化施設）との二者の業務委託契約書の写し

2 再生資源利用計画書

3 再生資源利用促進計画書

(2) 工事受注者は、「再生資源利用計画書」、「再生資源利用促進計画書」及び「建設廃棄物処理計画書」に従い建設廃棄物及び特定建設資材廃棄物が適正に処理されたことを確認し、工事完成時に次の書類を監督職員に提出すること。なお、建設発生土については、処分先への搬入状況の写真を添付すること。

1 再生資源利用実施書

2 再生資源利用促進実施書

3 建設廃棄物処理実施書

- ・マニフェスト（産業廃棄物管理票）の写し及び再生資源化に係るものについては受入伝票の写し

（マニフェストは原則として環境省が示す全国統一のマニフェストを使用する。）

- ・収集及び運搬の写真並びに中間処理場及び最終処分場（直接最終処分の場合のみ）への搬入状況の写真

第3節 建設発生土（搬出）（建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積））

- ・当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）のいずれかに搬出するものとする。また、搬出先として、運搬費と受入費（平日の受入費用）の合計が最も経済的になる建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）への搬出が困難となった場合は、監督員と受注者が協議するものとする。
- ・搬出先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。
- ・実施伝票は原本を提出すること。

第3章 その他

第1節 その他項目

- ・本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

第2節 福山市週休2日適用工事について

本工事は、福山市週休2日適用工事の実施について対象外とします。

総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日	0 70 福山市 00-07.09.01(0)		
諸経費体系	9 公共(011015～)		
	当世代		前世代
諸経費工種 工事費端数区分 週休補正区分 施工地域・工事場所区分 契約保証費区分 前払支出割合区分 軽油区分 復興補正区分 I C T補正区分	04 道路改良工事 01 千円未満切捨 00 補正なし 05 中山間地域 01 金銭的保証(0.04%) 00 補正なし 00 一般軽油使用 00 補正なし 00 補正なし		

本工事費

内訳表

費目・工種・施工名称など		数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
本工事費											
道路改良工事										レベル 1	
		1			式						
土工										レベル 2	
		1			式						
作業残土処理工										レベル 3	
		1			式						
作業残土処理										レベル 4	
					m3						
土砂等運搬 現場制約あり 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離1.5km以下(0.5km超)		3			m3					00	
										単第 0 -0001号表	
処分費対象額調整（直接工事費計上分） 「処分費等」の取扱いによる											
土砂処分費										00	
		3			m3						
付帯施設工										レベル 2	
		1			式						

本工事費

内訳表

頁0 -0003

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
安全施設工						レベル3
横断・転落防止柵 【規格】	1		式			レベル4
横断・転落防止柵 PCブロック建込 ビーム式・パネル式 [規]100m以上 プレキャストCoブロック建込	198		m			00 単第 0 -0002号表
横断・転落防止柵 コンクリート建込 ビーム式・パネル式 [規]100m以上 転落防止柵-標準品-4段ビーム型,白色	3		m			00 単第 0 -0003号表
防護柵等の支柱削孔 φ150mm以下	1		本			00 単第 0 -0004号表
管理用出入口 W=1.0m	5		箇所			00 単第 0 -0006号表
直接工事費						
共通仮設費率 分額						
共通仮設費計						

本工事費

内訳表

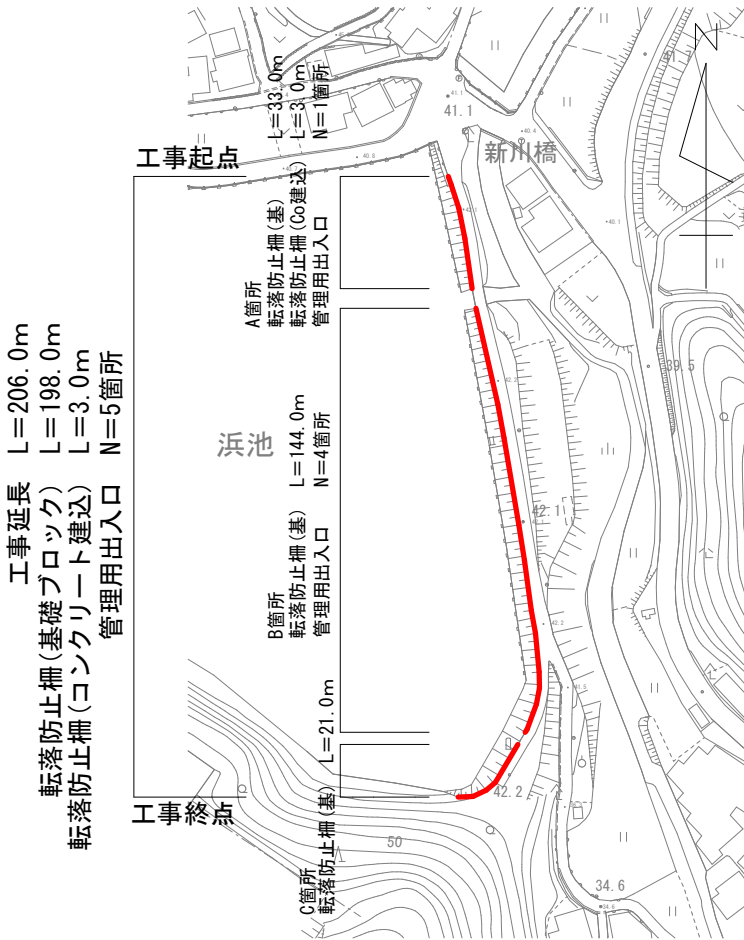
頁0 -0004

[illegible]

図面番号	2/3	縮尺	図示
工種	ため池転落事故防止工事		
種別	各種図面	番号	/
路線名 河川名	浜池（強化）		
工事箇所	福山市神村町地内		
福山市松永建設産業課			

※設計年月：2025年9月

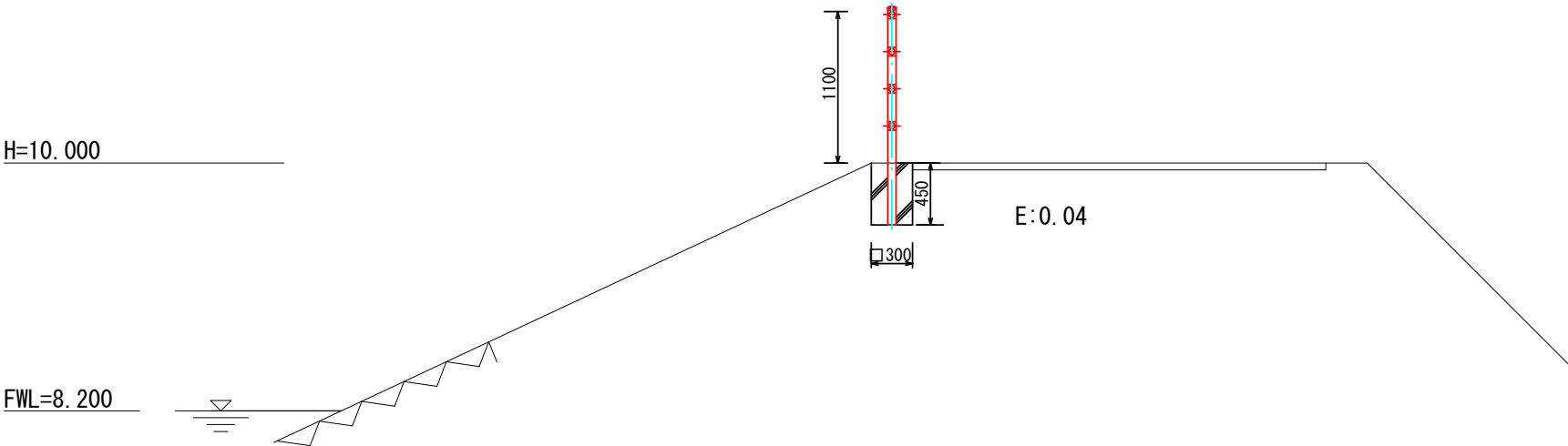
平面図
S=1:2500



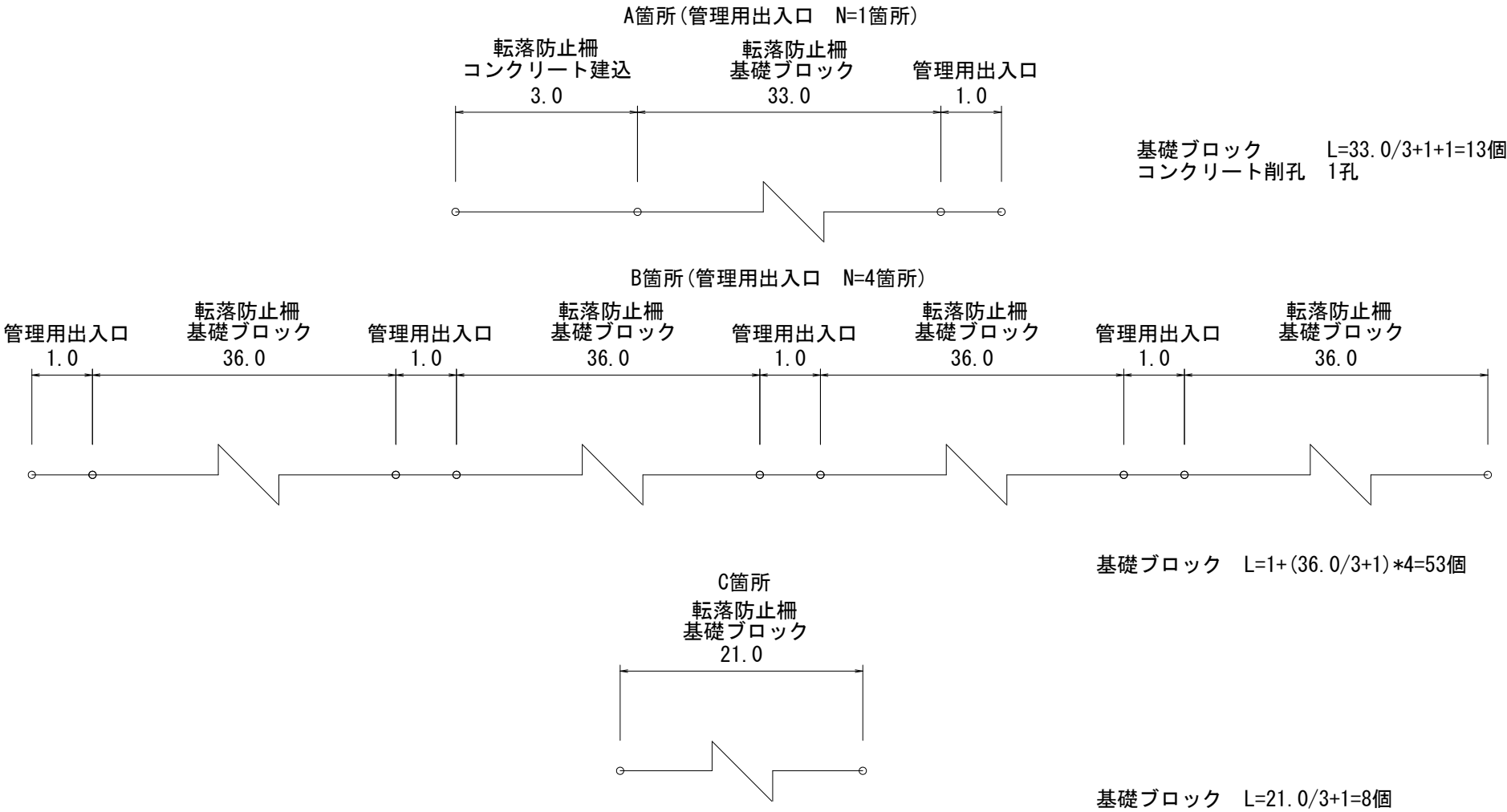
《数量》

工種	計算式	計上数量
土砂処分	$0.04 \times (13 + 53 + 8) = 3.0$	3m ³
転落防止柵(基礎ブロック)	$33.0 + 36.0 \times 4 + 21.0 = 198.0$	198m
転落防止柵(コンクリート建込)	3m	3m
コンクリート削孔	1本	1本
管理用出入口	1+4=5	5箇所

標準横断面図
S=1:50



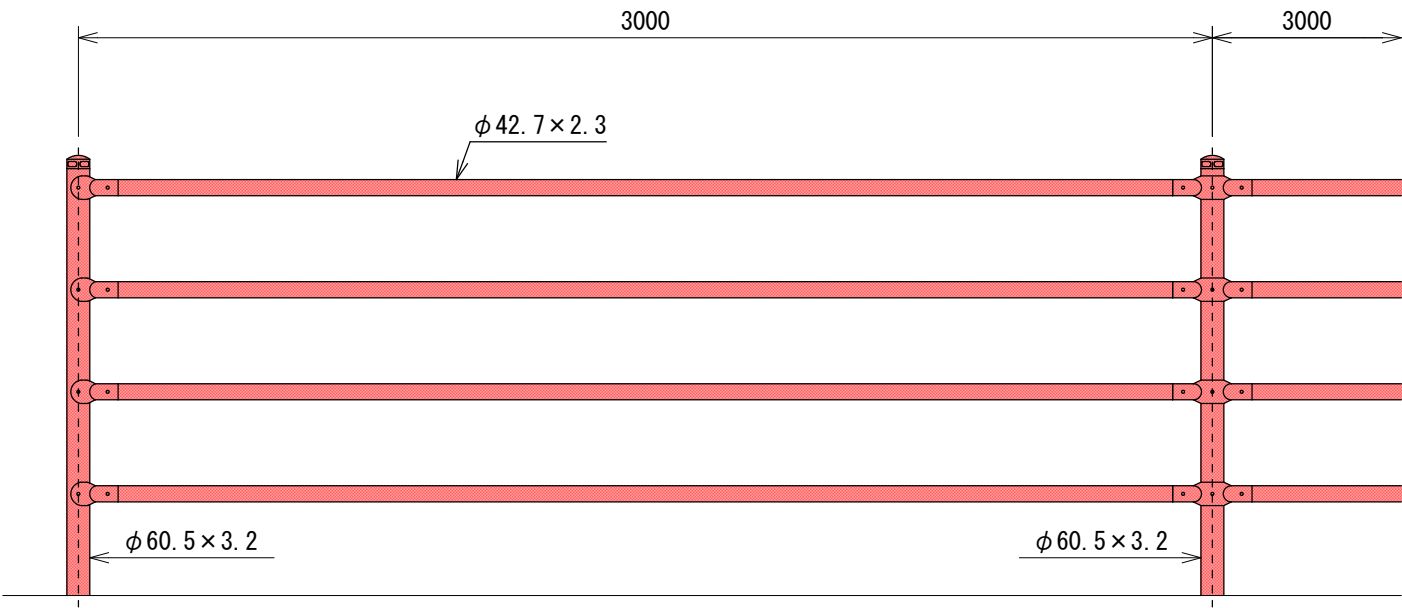
展開図
S=1:100



図面番号	3/3	縮尺	図示
工種	ため池転落事故防止工事		
種別	各種図面	番号	/
路線名 河川名	浜池(強化)		
工事箇所	福山市神村町地内		
福山市松永建設産業課			

※設計年月：2025年9月

正面図
S=1:20

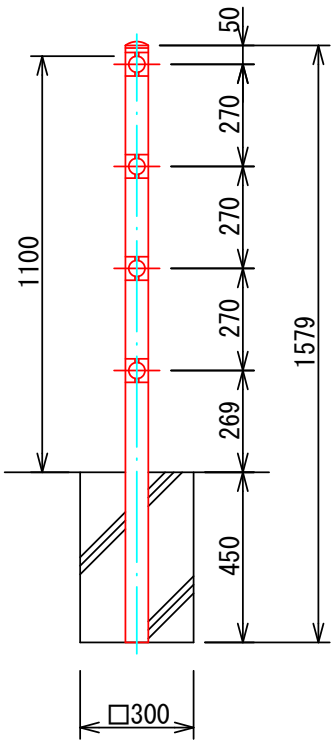


設計条件
設計荷重・・・防護柵の設置基準・同解説のP種に基づく。

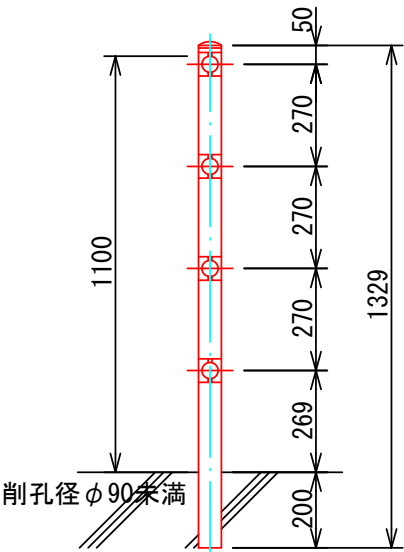
備考
1. 外装は亜鉛・アルミ・マグネシウム合金めっきの上高耐候性樹脂粉体塗装とする。但し、ボルト・ナットは溶融亜鉛めっきのみとする。

断面図
S=1:20

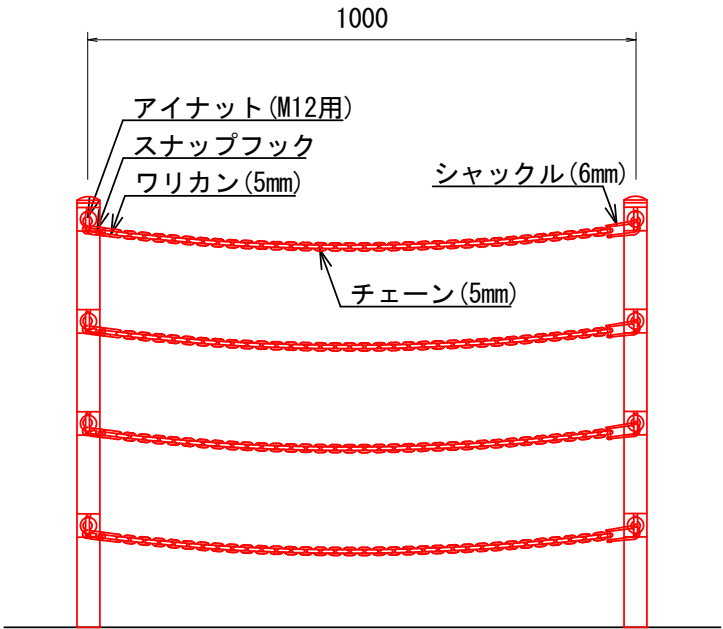
基礎ブロック用(C)



コンクリート建込用(W)



管理用柵 S=1/20



数量表(1箇所当り)		
種別	単位	数量
アイナット(ステンレス製)	個	8
スナップフック(ステンレス製)	個	4
ワリカン(ステンレス製)	個	4
シャックル(ステンレス製)	個	4
ステンレスチェーン	m	4.0

以下参考図書

施工単価表

頁0 -0005

土砂等運搬

現場制約あり 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

機械構成比: 18.57%

SPK24040002

DID区間無し 距離1.5km以下(0.5km超)

労務構成比: 72.35%

材料構成比: 9.08%

市場単価構成比: 0.00%

単第 0 -0001号表

1

標準単価:

m3 当り

1,857.8000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	18.57%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00016T1 MTPT00016T1
運転手(一般)	72.35%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	9.08%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 C=1 F=8	現場制約あり 土砂(岩塊・玉石混り土含む) 距離1.5km以下(0.5km超)		B=7 D=1	人力 DID区間無し	

施工単価表

頁0 -0006

横断・転落防止柵 PCブロック建込

ビーム式・パネル式 [規]100m以上

プレキャストCoブロック建込

单第 0 -0002号表

1 m 当り

[illegible]

横断・転落防止柵 コンクリート建込
 ビーム式・パネル式 [規]100m以上

ビーム式・パネル式 [規]100m以上

転落防止柵-標準品-4段ビーム型,白色

1 m 当り

[illegible]

施 工 単 価 表

頁0 -0008

防護柵等の支柱削孔
φ150mm以下

単第 0 -0004号表

100

本 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	3.33	人			0.7*4.76
特殊作業員	4.76	人			1*4.76
普通作業員	4.76	人			1*4.76
コア採取器運転 コア採取器 φ50～150mm	4.76	日			単第 0-0005号表 1*4.76
コアボーリング用 ダイヤモンドビットφ150長70mm	2.5	個			
コアボーリング用 コアチューブφ150長250mm	1.0	本			
コアボーリング用 アダプターφ150長80mm	0.5	個			
諸雑費	1	式			
合計	100	本			
単位当り	1	本			
A=1 φ150mm以下					

頁0 -0009

コア採取器 $\phi 50 \sim 150 \text{mm}$

1 目 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0010

管理用出入口

$$W = 1.0\text{m}$$

单第 0 -0006号表

1

箇所 当り

[illegible]